



Yosuke Inoue



Chihiro Hosokawa



Sebastiaan Kaptein

Heartwarming JAZZ Concert

Duke Ellington Memorial
ハートウォーミング・ジャズコンサート

出演 **細川千尋ピアノトリオ**

アップビートジャズオーケストラ with ふうまこづえ
長沢好宏クインテット with 大波洋子



2020 12/27 (日) 14:00-16:30 (開場13:15)
りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館
コンサートホール

●一般(高校生以上) 全席自由 **1,000円** ●小・中学生無料 ※未就学児入場不可 **定員750人**

チケット取り扱い ●チケットぴあ TEL.0570-02-9999
【Pコード:190-815】 <http://t.pia.jp>



●りゅーとびあインフォメーション
(12月9日から販売開始)



主催/ハートウォーミング・ジャズコンサート開催実行委員会[構成団体:(公財)新潟市民芸術文化振興財団、NPO法人新潟ジャズストリート実行委員会、新潟市]
後援/調整中 お問い合わせ/実行委員会事務局(新潟市文化政策課) TEL.025-226-2563

ジャズと新潟と、デューク・エリントン。

1964年6月16日、新潟地震が発生。マグニチュード7.5、新潟市内の被災世帯数32,970戸、被災者数144,097名、昭和大橋の橋げた落下や石油コンビナート火災など、被害は甚大なものであった。

3日後の6月19日、ジャズの巨匠デューク・エリントンが初来日。ジャズ好きの新潟アメリカ文化センターのアシュフォード館長がエリントンに新潟復興への協力を依頼。エリントンはチャリティーコンサートの開催を快く引き受ける。

7月8日、当初予定していたホノルル公演を急遽キャンセルし、東京でエリントンのチャリティーコンサートが開催される。約2,000人を集める盛況となり、収益の全ては新潟市に寄付された。

1966年5月25日、新潟市長は、東京のアメリカ大使館で、再来日したエリントンに「国際親善名誉市民」の称号を贈った。

1970年1月19日、エリントン一行が新潟市を初訪問。三度目の来日で、新潟県民会館でのコンサートが実現された。

1974年5月24日、エリントン、75歳で逝去。

2003年1月22日、市民有志による第1回「デューク・エリントン・メモリアル 新潟ジャズストリート」開催。

2020年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、私たちの生活、仕事、学校など、様々な面で制限を余儀なくされた1年であった。しかし、このコロナ禍を契機に文化芸術の果たす役割の重要性が改めて認識されている。

56年前の新潟地震の復興にエリントンがジャズで新潟市民に希望をもたらしたように、エリントンと音楽の力で、ご一緒に夢や希望、明日への「生きる力」を思い出しましょう。

2021年が明るく希望に満ちた年になりますよう、願いを込めて。

ハートウォーミング・ジャズコンサート開催実行委員会



細川千尋ピアノトリオ

細川千尋

Chihiro Hosokawa • Piano

富山県出身。2013年、スイスのモントルー・ジャズ・フェスティバル・ソロ・ピアノ・コンペティションにて、日本人女性初のファイナリストとなる。国内を中心に、イタリア、スイス、ベルギー等各国でソロ・リサイタルを開催。クロスオーバーなオリジナル曲とトークも交えたコンサートは、高い評価を得ている。録音では、ピアノソロ(オリジナル楽曲)に加えトリオでの作品をこれまでにリリース。2019年9月にはビル・エヴァンスの魅力に迫ったメジャー1stアルバム『My variations』をキングレコードよりリリース。翌2020年にリリース記念公演「細川千尋 プレイズ・ビル・エヴァンス ラヴェル・ジャズ」を東京(紀尾井ホール・完売)、大阪(ザ・シンフォニーホール)にてそれぞれ開催。昭和音楽大学大学院修了。現在、昭和音楽大学附属ピアノアカデミーに在籍。江口文子氏に師事。

井上 陽介

Yosuke Inoue • Bass

1964年、大阪生まれ、大阪音楽大学作曲科卒。91年よりニューヨークを拠点に活動。97年には初リーダーアルバム「スピークアップ」をリリース。在米中、ドン・フリードマン、ハンク・ジョーンズなどの数々のグループでのレコーディングやライブハウスやヨーロッパツアーでの演奏など国際的に活動。2004年には活動の拠点を日本に移す。2017年の「Good Time Again」まで8枚のアルバムをリリース。2019年1月に武本和大(P) 濱田省吾(Ds)とレコーディングした9枚目の新しいアルバム「New Stories」をリリース。なお2007年度から3年連続スイングジャーナルの人気投票では1位など常に上位にランクされる。現在、自己のグループほか、塩谷哲トリオ、大西順子、渡辺香津美のレギュラーメンバーとして活動の他、数々のセッションに参加し日本のみならず海外でも精力的に活動。ジャズのみならず絢香、佐藤竹善、Superfly、JUJUなどのポップスのサポートでも活動。

セバスティアン・カプティン

Sebastian Kaptein • Drums

1969年、オランダ生まれ。幼少からチェロを学び、14歳の時にドラムスを始め、アフリカの打楽器に興味を持つ。1996年、グローニンゲン音大を卒業後、ニューヨークに渡り多くの打楽器奏者からレッスンを受ける。これまでトゥーツ・シールマンス、ミカエル・ボーストラブ・トリオ、マイク・デル・フェロー・トリオ、ジェシ・ヴァン・ルーラー、トーン・ロース・グループ(2000年オランダ・バード賞を獲得)、ジャメズ(2000年オランダ・ジャズコンペティション優勝)、ラ・ヴィーダ・ニュー・オルリンズ・バンド、ブラッド・メルドー(PF)、フランシエン・ヴァン・トゥイネン(Vo)、ステファン・カシュテンセン、ハリー・サクショールニ、アーネスト・ラングリン、デボラ・カーター、タイス・ヴァン・レア等と共演。数多くのツアーや録音を行っているほか、欧州、アフリカ、アジアなど40ヶ国以上で演奏。

アップビートジャズオーケストラ with ふくまこづえ

バンド結成44年目。新潟市を拠点に活動している社会人ビッグバンド。スイングジャズを愛してやまない老若男女が毎週日曜の夜、家族を顧みずに集まり練習を重ねてきた、とても幸せ?な楽団。今日は新潟在住ジャズボーカリスト“ふくまこづえ”さんをお迎えし、楽しいひと時を皆様とともに。

- ふくまこづえ(vo) ●三間彩葉、田辺俊一(as) ●三国岳彦、大江真奈美(ts)
- 鈴木秀樹(bs) ●和泉潔、小池孝男、宮村真弓、落合健治(tp)
- 井上耕栄、井上誠司、大縄寿之、田村誠(tb) ●笹川真司(p)
- 大内邦男(b) ●吉田和夫(g) ●内山二夫(ds)

長沢好宏クインテット with 大波洋子

バンドマスター長沢好宏は、1970年代から演奏活動を始め、ブルーコーツ、東京ユニオンなどのビッグバンド畑で活動。80年代に演奏活動の拠点を新潟に移し、新潟ヤマハ万代店のサクセス講師を務めると共に、県内各地から集めたジャズミュージシャンによって構成されたカルテットやクインテットで、ストレート Ahead な選曲とスタイルを持ち味に、演奏活動を展開。

- 長沢好宏(sax) ●ケラ佐藤(g) ●中林明子(p)
- 堤真介(b) ●本間克範(ds) ●大波洋子(vo)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の点にご留意ください。

- 発熱や咳、咽頭痛などの症状のある方、体調に不安がある方は、ご来場をお控えください。●必ずマスクの着用をお願いします。●手洗い、手指消毒をお願いします。
- 次の行為はお控えください。(◀公演前後、休憩中の大声での会話 ▶客席での大きな発声(ブラボー等) ◆入待ち、出待ちを含む出演者等との面談・握手等 ◆出演者への花束、品物の贈答) ●荷物の預かり、プランケットの貸出は行いません。●入退場時に制限を行う場合があります。●感染が発生した場合に備え、氏名及び緊急連絡先等の把握にご協力ください。●感染者が発生した場合、お客様のご連絡先を保健所等の公的機関に提供する場合があります。●社会情勢の変化により、公演内容を変更または中止する場合があります。●その他、会場スタッフの案内にご協力をお願いいたします。